建設・工事業向け勤怠クラウドサービス『勤CON管』価格表

No		ゴールド ☜おすすめ	シルバー ☜一番人気	ブロンズ ☜お試し
1	初期費用	個別見積り	個別見積り	個別見積り
2	月額（1名）	500円／1名	280円／1名	100円／1名
3	最大利用人数	制限なし	300名まで	10名まで
	機能概要			
1	勤怠打刻	●	●	●
2	出勤簿出力	●	●	●
3	現場（工事）／工種／費目管理	●	●	●
4	ワークフロー（勤怠／時間外・休日労働／休暇）	●	●	
5	アラート機能（打刻漏れ、36協定）	●	●	
6	照会機能（部門別／工事別）	●	●	
7	データ出力（CSV）	●	●	
8	ガリバーシリーズAPI連携	●	●	
9	変形労働対応※2023年11月リリース予定	●	●	
10	シフト管理※2024年3月リリース予定	●	●	
11	ドコイル（位置情報共有）	●		
12	ドレミル（データ分析）	●		
13	他社システムAPI連携（給与）※2024年4月リリース予定	●		
14	打刻方法（ICカード連携）※2024年6月リリース予定	●		
15	打刻方法（顔認証連携）※2024年8月リリース予定	●		
	特徴	**勤怠を管理するだけではなく、勤怠情報を活用するならこちら！** ①分析機能も充実しており、現場毎の工数を多数の視点で分析し、残業時間削減の一手となります。 ②位置情報を共有することで、近くの現場でトラブルがあった場合等の応援に活用できます。 ③他社の給与システムと連携することで、二重入力がなくなり、業務効率化を実現します。	**勤怠管理を業務効率化するならこちら！（全社利用）** ワークフローによりペーパーレス化を実現し、有休残、36協定のアラート機能で残業規制の対策を行いましょう。 また、移動が多い現場担当者を現場／工種単位で、簡単に管理ができます。	**出勤簿を出力するだけなら、まずはこちら！（個人利用）** 管理者向けの機能（社員の勤怠照会やデータ出力）はないですが、勤怠打刻、休暇登録ができ、出勤簿が出力できます。

2023年8月1日